

第 131 回触媒討論会特別シンポジウム

触媒学会では、第 115 回触媒討論会より毎年継続して参りました特別シンポジウムを、第 131 回触媒討論会にて開催します。注目度の高いテーマや他分野との境界領域のテーマを選定し、この分野でご活躍されている産学官の第一人者の方々にご講演をお願いしています。今回は「循環社会構築に向けた廃プラスチックのケミカルリサイクル」および「酸素欠陥～その構造と特異反応～」の二つのテーマについて特別シンポジウムを開催します。

本企画が、各界の研究者の交流を一層促進し革新的な成果を生み出す"触媒"となるよう、積極的なご参加をお願いします。

主催：触媒学会

協賛学会（予定）：日本化学会、エネルギー・資源学会、応用物理学会、化学工学会、高分子学会、
有機合成化学協会

日時：2023 年 3 月 17 日（金） 14:30-18:00

開催方式：オンサイト開催

会場：神奈川大学みなとみらいキャンパス 第 131 回触媒討論会会場

（新型コロナウイルスの感染状況によってはオンライン開催になります。オンサイト開催の場合にはオンライン配信はありません。）

テーマ 1（A 会場）：「循環社会構築に向けた廃プラスチックのケミカルリサイクル」

循環型社会の構築に向けて、廃棄資源の利活用法の確立が広く検討されています。中でも、廃プラスチックは廃棄量が多く、自然界で分解されにくい特徴もあるため、プラスチック資源循環促進法が 2022 年 4 月 1 日より施行されるなど、対象として特に注目されております。そのため、廃プラスチックをモノマーや低重合液体へと解重合する検討が多数実施されておりますが、その強固な構造に加えて、混合物の状態では収集されるため、大規模なリサイクルの達成には多くの課題があります。本テーマでは、異なる研究分野にて最先端の研究開発を進められている講師の先生方にご講演頂くと共に、パネルディスカッションを通じて新たな発想の創出を活発化することにより、実際の廃プラスチックの解重合反応における課題明確化・解決法提案に繋がられたらと思います。

オーガナイザー：松方 正彦（早稲田大）

14:30-14:35 テーマ趣旨説明

駒野谷 将（三井金属鉱業）

14:35-15:05 プラスチックリサイクル技術の現状と展望

松方 正彦（早稲田大）

15:05-15:35 酸型ゼオライトを触媒とするポリオレフィンの分解

片田 直伸（鳥取大）

15:35-15:45 休憩

15:45-16:15 結合切断に着目した高分子設計と触媒開発

野崎 京子（東京大）

16:15-16:45 マイクロ波化学が描くケミカルリサイクルの世界～マイクロ波プロセスのグローバルスタンダード化～

塚原 保徳（マイクロ波化学）

16:45-17:15 持続可能な社会における有機資源の循環利用法

加茂 徹（早稲田大）

17:15-17:25 休憩

17:25-17:55 パネルディスカッション

オーガナイザー、講師

17:55-18:00 閉会の挨拶

松方 正彦（早稲田大）

テーマ2 (B会場) : 「酸素欠陥 ～その構造と特異反応～」

酸化物表面、バルクの一部に存在する酸素欠陥は、ただでさえ複雑で多様な不均一系触媒の反応機構をより難解なものにしていますが、触媒反応発現に重要な役割を果たし、酸素欠陥の機能を理解、活用することは、触媒反応の発現、および高効率化には欠かせません。本テーマでは、酸素欠陥のキャラクタリゼーション、欠陥構造と特異反応、欠陥が関与する反応メカニズムについて、最先端の触媒研究をされている講師の先生方にご講演いただくとともに、パネルディスカッションを通じて、さまざまな観点から広く議論するシンポジウムとしたいと思います。

	オーガナイザー : 朝倉 清高 (北海道大)
14:30-14:35	テーマ趣旨説明 細木 康弘 (レゾナック)
14:35-15:05	欠陥のキャラクタリゼーション ～存在しないものをみるには?～ 朝倉 清高 (北海道大)
15:05-15:35	光触媒の格子欠陥制御と水分解反応の高効率化 高田 剛 (信州大)
15:35-15:45	休憩
15:45-16:15	結晶性複合酸化物触媒の局所的酸素欠陥と酸化触媒作用 石川 理史 (神奈川大)
16:15-16:45	ポリオキソメタレートの酸素酸ユニット欠陥を利用した構造設計と反応性制御 鈴木 康介 (東京大)
16:45-17:15	希土類酸化物系触媒の酸素欠損が関与するグリコール類の脱水反応 佐藤 智司 (千葉大)
17:15-17:25	休憩
17:25-17:55	パネルディスカッション オーガナイザー、講師
17:55-18:00	閉会の挨拶 朝倉 清高 (北海道大)

参加登録費 :

- 1) 第131回触媒討論会参加登録費に含まれます。触媒討論会に参加される方は、下記 URL から参加登録をしてください。

<https://catsj131.infotecs.jp/entry>

一般参加登録・支払締切日 : 2022年12月21日(水) ~ 2023年2月8日(水)

直前一般参加登録・支払締切日 : 2023年2月22日(水) ~ 2023年3月2日(木)

- 2) 特別シンポジウム限定参加を希望される場合は、下記 URL からお申し込みください。

<https://catsj131.infotecs.jp/symposium>

特別シンポジウム限定参加登録・支払締切日 : 2023年1月24日(火) ~ 2023年3月2日(木)

<参加登録費 (税込み) >

触媒学会 : 正会員 3,300 円、シニア会員^(注)・学生会員 2,000 円、団体会員 4,300 円

日本化学会・協賛学会 : 個人正会員 3,300 円、学生会員 2,000 円、団体会員 4,300 円

非会員 : 一般 5,000 円、学生 : 2,500 円

(注1) シニア会員 : 2023年2月28日時点で65才以上の触媒学会の個人会員

問合せ : 触媒学会事務局

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館3階

電話 : 03-3291-8224, E-Mail : catsj (@) pb3.so-net.ne.jp (カッコを外してください)